



平成 30 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 大研医器株式会社
代表者名 代表取締役社長 山 田 満
(コード：7775 東証第一部)
問合せ先 執行役員管理部長 玉 牧 健二
(TEL. 06-6231-9917)

業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当） 及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 15 日に公表した平成 31 年 3 月期通期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成 30 年 10 月 31 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 30 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議するとともに、期末配当予想を修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 31 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,000	1,600	1,600	1,110	36.97
今回修正予想 (B)	8,600	1,400	1,400	970	32.48
増減額 (B - A)	△400	△200	△200	△140	—
増減率 (%)	△4.4	△12.5	△12.5	△12.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	8,585	1,505	1,504	1,012	33.79

(2) 修正の理由

売上高につきまして当社主力製品の吸引器、注入器の伸長を見込んでおりましたが、同業他社との競争激化・販売単価の下落等により当初予想を下回る見込みとなりました。

また、利益面につきましても売上高の減少により売上総利益が減少する見込みであることから営業利益、経常利益及び当期純利益ともに当初予想を下方修正することといたしました。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

(1) 配当の配当（中間配当）

	決 定 額	直近の配当予想 (平成30年5月15日公表)	前期実績 (平成30年3月期第2四半期)
基 準 日	平成30年9月30日	同左	平成29年9月30日
1株当たり配当金	10円00銭	11円00銭	9円00銭
配 当 金 総 額	293,087千円	—	269,916千円
効 力 発 生 日	平成30年12月3日	—	平成29年12月4日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成30年5月15日公表)	11円00銭	14円00銭	25円00銭
今 回 修 正 予 想	11円00銭	12円00銭	22円00銭
当 期 実 績	10円00銭	14円00銭	25円00銭
前 期 実 績 (平成30年3月期)	9円00銭	16円00銭	25円00銭

(3) 配当修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最重要経営課題のひとつと位置づけ、将来にわたる事業展開のための内部留保の確保と経営成績に裏づけされた成果の配分を行うことを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、当期の業績見込みを下方修正した結果を踏まえ、誠に遺憾ではございますが、前回予想から2円減配して1株当たり12円とし、第2四半期末の配当額10円と合わせ年間では前回予想より3円減配し、年間22円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績及び配当は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上